



赤十字 防災 セミナー

Japanese Red Cross Disaster Risk Reduction Seminar

～災害からいのちを守るために～
【地震編】

1



地震からいのちを守る

2

2

地震

テーマ

地震からいのちを守るために

内容

- 地震が起きたらどうなる？
- 地震発生！まず何をする？
- 日頃から備えるモノ・ことは？

3

3

地震発生の可能性

どこで起こる？

活断層型 ・確認されている**活断層**
 (日本列島に約2,000か所)
 ・活断層が確認されていない場所

海溝型 ・日本の周辺**海域**

いつ起こる？

名称	30年以内の発生確率
首都直下地震	70%程度
南海トラフ地震	70~80%程度
阪神・淡路大震災	0.02~8%

どこでも、いつでも
 大きな地震が起こる可能性がある

4

イメージしてください

あなたは今、自宅の台所にいます。
 これまで経験したことのない
 たいへん大きな揺れを感じました。

あなたは
 まず、何をしますか？



5



6

▶ 揺れ <揺れによって起こること>

- モノが倒れる
- モノが落ちる
- モノが動く



- ・建物自体が倒れる
- ・家具・家電が倒れる
- ・塀や電柱が倒れる



- ・天井、照明、窓ガラスの破片が落ちる
- ・棚の上の荷物が落ちる
- ・瓦、看板、鉄骨が落ちる



- ・引き出しが飛び出す
- ・食器類が飛び出す
- ・テーブル、イスが動く

▶ 揺れ <揺れからいのちを守る>

地震発生 身の安全を確保する

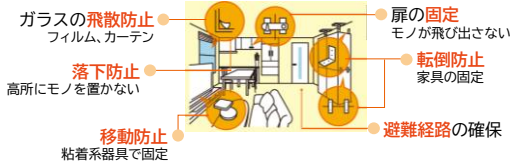
- 危険なモノから離れる
 - ・「倒れる」「落ちる」「動く」モノ
- 頭を保護する
 - ・頑丈な机の下に隠れる
 - ・身の回りにあるモノで頭を守る



▶ 揺れ <揺れからいのちを守る>

目頃から 安全なスペースを確保しておく

家の耐震化



▶ 火災 <火災によって起こること>

阪神・淡路大震災（1995年）

- 293件の火災が同時多発的に発生
- 7,000棟以上の住宅と80万㎡以上の街並みを焼失
- 木造家屋の密集地域で大規模な延焼火災発生
- 倒壊した家屋に閉じ込められたまま…



阪神・淡路大震災時の延焼火災

10

イメージしてください

大きな揺れがおさまったとき、あなたは煙のにおいを感じました。そこで、火災が起きていないか家の中を見てまわることになりました。

あなたは
どこを確認しますか？



11

▶ 火災 <火災から命を守る>

地震による火災の原因

- 暖房器具などが倒れる



- 傷んだ配線が接触する

- 落下物が接触する



12

▶ 火災 <火災からいのちを守る>

地震発生 揺れがおさまったら 火元を確認する

- ・ガスコンロ、ストーブなどの火を消し、火災の原因をつくらない

火災発生 周囲に知らせる、初期消火する

- ・周囲に火災の発生を知らせる
- ・火が小さいうちに消火器で火を消しとめる
(初期消火の限界:炎が天井に到達するまで)
- ・自力での消火が難しいときは、近所などに助けを求め、地域で協力して火を消す



13

13

▶ 火災 <火災からいのちを守る>

避難時 火災防止措置をとる

- ・ガスの元栓を締める
- ・電気のブレーカーを切る



通電火災

- ・停電から復旧した際、通電状態の器具などから出火する
- ・阪神・淡路大震災では約6割が通電火災



14

14

▶ 火災 <火災からいのちを守る>

日頃から 消火器などを準備しておく
消火に役立つ情報を確認しておく

- ・耐火性カーテンなどを使用する
- ・消火器などの器具を準備し、実際に使えるようにする
- ・井戸や池など、消火に使用できる水の場所を確認する
- ・地域で協力体制をつくる



15

15

▶ 土砂災害 <土砂災害によって起こること>

土石流・地すべり・がけ崩れ



熊本地震（2016年）
・住宅地でも土砂災害が発生



北海道胆振東部地震（2018年）
・山間地で大規模な土砂災害が発生

▶ 土砂災害 <土砂災害からいのちを守る>

地震発生 被害想定区域にいたら **ただちに避難する**

- ・大きな地震によって地盤が緩み、土砂災害が起こりやすい
- ・余震による土砂災害にも注意する



目頃から 土砂災害の危険性を知る

- ・土砂災害の被害が想定される地域をハザードマップなどで確認しておく

地震 から いのち を 守る ために

- 地震が起きたら
すばやく身を守る
- 地震発生時や事前にとすること
 - 揺れ 地震発生時:身の安全を確保する
事前:安全なスペースの確保
 - 火災 地震発生時:火元を確認する、周囲に知らせる、初期消火する
避難時:火災防止措置
事前:消火器等の準備 消火に役立つ情報の確認
 - 土砂災害 地震発生時:被害想定区域にいたらただちに避難する
事前:土砂災害の危険性を知る(ハザードマップ)